

令和2年度 「中小企業経営診断シンポジウム」開催のご案内

統一テーマ「その先を見据えた経営革新」
～持続的な成長を支援する中小企業診断士～

わが国を取り巻く経済状況は近年、緩やかな回復傾向を続けてきたものの、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による影響が、わが国経済全体に及んでいる。

このような中で、中小企業・小規模事業者を取り巻く事業環境なども考慮に入れて、中小企業・小規模事業者に対し、経営理念や経営基本方針、さらには経営資源を明確にして、今日的な経営課題の整理や分析を通じ、的確で実現可能な経営革新計画の作成、特に計画実現の第一歩となる明確な戦略ビジョンの設定を行うことが、より一層重要となっている。

中小企業診断士は、中小企業施策を積極的に活用し、環境変化に中小企業・小規模事業者が果敢にチャレンジするためのサポートに際して、高度な経営診断・助言能力を有することを強く求められてきた。昨今は、多様化する中小企業・小規模事業者の課題に対応する形で、円滑な事業承継ならびに事業継続力の強化、さらにはIT利活用や生産性向上、働き方改革などの国の施策についても、幅広い知識を持つ中小企業診断士への期待がますます高まっている。

そこで、令和2年度の「中小企業経営診断シンポジウム」は、中小企業診断士による中小企業・小規模事業者への経営革新支援に関する成功事例やその成果を発表することで、中小企業診断士の知名度ならびに社会的評価の向上、さらには活動分野の拡大を図ることを目的に、「その先を見据えた経営革新」～持続的な成長を支援する中小企業診断士～を統一テーマとして開催する。また、あわせて「会員グループによる調査研究報告書」（令和元年度分）の発表などを行うことで、中小企業診断士の資質の向上を図ることとする。

記

1. 日 時 令和2年11月5日（木） 午前10時15分～午後5時40分
2. 場 所 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5
3. 参 加 者
 - 中小企業経営者
 - 中小企業支援機関関係者（中小企業庁、都道府県等中小企業政策部局、支援センター、金融機関、商工会議所、商工会、中央会、商店街連合会等の役職員）
 - 報道メディア
 - 中小企業診断士等

4. 内 容

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表及び審査…… 5編
- (2) 「会員グループによる調査研究報告書」(令和元年度分)の発表…… 3編
／「地域支援の具体的なノウハウとその活用事例」の発表…… 2編

5. 表 彰

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表者
最優秀賞1名, 優秀賞4名に対し, 副賞として最優秀賞20万円, 優秀賞各5万円を贈呈
- (2) 「会員グループによる調査研究報告書」(令和元年度分)に関する論文発表者
入選3編に会長賞, 副賞として各5万円を贈呈

6. 当日スケジュール等

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表

- 発表者1名が発表論旨を30分にとりまとめた意見の発表を行う。
- 発表後に審査委員より質問と講評を行う。
 - (1) 発表者発表……30分
 - (2) 審査委員講評等……10分
- タイムスケジュール

12:30～13:10	第1時限
13:15～13:55	第2時限
14:00～14:40	第3時限
14:45～15:25	第4時限
15:30～16:10	第5時限
16:20～16:50	審査委員会
17:00～17:40	表彰式

- (2) 「会員グループによる調査研究報告書」(令和元年度分)に関する論文発表／「地域支援の具体的なノウハウとその活用事例」に関する論文発表

- あらかじめ選定した発表者1名が報告書論旨を30分にとりまとめた発表を行う。
 - (1) 発表者発表……30分
- タイムスケジュール

13:00～13:30	第1時限
13:40～14:10	第2時限
14:20～14:50	第3時限
15:00～15:30	第4時限
15:40～16:10	第5時限
17:00～17:40	表 彰 式

- (3) その他

上記(1)及び(2)の発表のほか, 次の催しなどをあわせて行う予定。

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 10:15～10:30 | 開 会 式 |
| 10:30～11:30 | 基調講演 |
| 13:00～16:50 | 東京都中小企業診断士協会による研究会成果発表 |
| 12:30～16:00 | 東京都中小企業診断士協会による「中小企業診断士の日」イベント |
| 13:00～16:00 | 無料経営相談会 |

中小企業診断士による経営革新支援 事例に関する論文発表者募集のご案内

1. 応募論文の内容

- (1) 未発表のもの
- (2) 統一テーマに即したものであり、かつ以下の要件を備えているもの
 - ①すでに記事、論文等で同様な趣旨のものが発表されているものでなく、内容に新規性（応用可能性、発展性）等があるもの
 - ②わかりやすい表現で、事例・図表等を用いて、説得力のある内容で書かれているもの
 - ③支援に至った経緯、支援の具体的方法や支援内容、成果等が明確に整理されて記載されているもの
- (3) 文体は「～である。」「～した。」とし、引用した第三者の論文、図表等は出典（著者名、書名、発行社名、発行年度、引用ページ）を必ず明記してください。

2. 応募論文の提出

- (1) 提出枚数：A4判原稿40字×30行で5枚以内とし、枚数には図表を含む。
- (2) 連絡先等：住所、氏名、所属県協会、登録番号、連絡先電話番号、FAX番号、メールアドレス、「発表日当日の動画撮影及び当協会会員専用マイページでの公開の可否」（予備審査及び当日の審査には一切影響いたしません）を論文冒頭に明記してください（この部分は、原稿枚数には含まない）。
- (3) 提出先：〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5F
（一社）中小企業診断協会 シンポジウム係
TEL：03-3563-0851 FAX：03-3567-5927
Eメール：news@j-smeca.jp
- (4) 提出期限：令和2年8月5日(水)必着 ※ただし、応募論文は返却しません。
※ 応募論文の不着を防止するため、論文が当協会に到着しましたら、到着した旨の連絡をさせていただきます。論文提出後、3日程度経過しても当協会より連絡のない場合には、ご連絡ください。
- (5) 応募制約：平成29・30・令和元年度のシンポジウムにおいて最優秀賞を受賞された方の応募は、ご遠慮ください。

3. 発表者の選定

入選発表者5名の選定は、当協会予備審査委員会において行います。
なお、選定結果は8月下旬～9月上旬に当協会より応募者全員に通知します。

4. 発表

- (1) 発表日：令和2年11月5日(木)
- (2) 発表会場：東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5
なお、発表者には当協会規程による旅費を支給します。

5. 発表方法

発表論旨を30分にとりまとめ、意見発表を行っていただきます。

6. 表彰

入選論文発表後、入選論文について審査委員会が当日審査を行い、最優秀賞1編（副賞20万円）、優秀賞4編（副賞各5万円）をそれぞれ選定、表彰します。なお、共同研究論文については、当日の発表者1名のみが表彰の対象になります。

「会員グループによる調査研究 ●●● 報告書」(令和元年度分)に関する ●●● 論文発表者募集のご案内

1. 応募資格

令和元年度に、(一社)中小企業診断協会が公募し、選定した「会員グループによる調査研究」事業において、報告書を作成したメンバー。

2. 応募論文の提出

- (1) 提出内容：報告書要約版（A4判原稿40字×30行で8枚以内：図表含む）
当日発表予定者1名の氏名、所属県協会、登録番号、住所、連絡先電話番号、FAX番号、メールアドレスを要約版原稿の冒頭に明記してください（この部分は、原稿枚数には含まない）。
- (2) 提出先：〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5F
(一社)中小企業診断協会 シンポジウム係
TEL：03-3563-0851 FAX：03-3567-5927
Eメール：news@j-smeca.jp
- (3) 提出期限：令和2年7月20日(月)必着 ※ただし、応募論文は返却しません。
※ 応募論文の不着を防止するため、論文が当協会に到着しましたら、到着した旨の連絡をさせていただきます。論文提出後、3日程度経過しても当協会より連絡のない場合には、ご連絡ください。

3. 発表者の選定

入選発表者3名の選定は、当協会予備審査委員会において行います。
なお、選定結果は8月下旬～9月上旬に当協会より応募者全員に通知します。

4. 発表

- (1) 発表日：令和2年11月5日(木)
- (2) 発表会場：東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5
なお、発表者には当協会規程による旅費を支給します。

5. 発表方法

あらかじめ、令和元年度に(一社)中小企業診断協会が公募し、選定した「会員グループによる調査研究」事業において、報告書を作成したメンバーから選定した代表者1名に、報告書論旨を30分にとりまとめた発表を行っていただきます。

6. 表彰

入選3編について、それぞれ会長表彰を行うとともに、副賞として各5万円を授与します。